# 2009 年度アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 学校名［金沢市立米泉小学校］　担当教諭［ 正木　眞紀子　　］ | | | |
| 児童生徒の学年・クラス・参加人数：［　6年　1組　30　名］［　6年　2　組　30　名］［　年　組　名］ | | | |
| 実施期間：　2009年　9　月　～　20010　年　3　月 | | | |
| 交流：無　・○　有　国名[カナダ］ 学校名［ クリヤビュー小学校 ］ 学年［ 3．4年］ 担当教諭［ ジェニファー・レッドマン　］ | | | |
| 実施教科・時数<br>アートマイルに関連した時間すべて（総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう）。必要に応じて行を追加してください。 | 教科 | 単元名 | 時数 |
| | 図画工作科 | 「自己紹介カードを作ろう」 | 2時間 |
| | 図画工作科 | 願いや思いを色や形に 「ピカソ絵画鑑賞」 | 1時間 |
| | 図画工作科 | 願いや思いを色や形に<br>「国際交流で絵を描こう」 | 13時間 |

■作品について教えてください。

| | |
|---|---|
| 題（テーマ） | 願いや思いを色や形に　～　平和　～ |
| 絵に込めたメッセージ | ピカソ絵の鑑賞を通して、表したい意図、願いなどを色や形に表現していることを感じ取り、平和のイメージを持った。特に自分の国の文化や相手の国の文化を調べ教え合い、大切にすることが平和へとつながると学び、それらの絵をお互いの国の立場で想像して描いた。 |

■主な活動の流れを教えてください。

| 場面 | 時期 | 活動内容 | 児童生徒の反応 | 実施教科 |
|---|---|---|---|---|
| 導入 | 9月 | ・世界に目を向け、アートマイルの活動を知る。 | ゲストティチャーより世界と自分たちのつながりを聞き、交流する意味がわかり有意義だった。交流する相手校のホームページや、昨年度の壁画を見て、交流への意欲が高まった。 | 図工1 |
| 情報収集 | 10 月 | ・　自己紹介カードを作成。<br>・　校内の様子をプレゼンしたCDをカードと共に郵送する。 | 「My profile」として英語で自己紹介文を書く。自分が描いた「花の絵」を持った写真やイラストを加え、名前は漢字表記も入れ自分らしさが出せた。英文を書くのが大変だったが、例文を参考に丁寧に書けた。<br>CDは別の機会に作成したものを見る。 | 図工2 |
| テーマ検討 | 10 月 | ・　掲示板に鑑賞する5枚のピカソの絵から平和をイメージすることを提案。<br>・相手校も同じくピカソの絵を見ていると連絡 | 重い「平和」のテーマもピカソの絵を鑑賞することで、イメージしやすかった。同じ絵を見ている連帯感のようなものが持てたようだ。<br>まず一人一人が思いを持ちアイデアを描いた。 | 図工3 |
| 制作 | 11 月 | ・グループごとに分かれて絵を書き進める。 | インターネットや本、資料などをもとに各班でさらにイメージを深め、分担していった。グループの共通理解、協力を大切に進んで行けた。 | 図工7 |
| 鑑賞 | 12 月<br>2 月<br>3 月 | ・共同制作した絵の鑑賞（日本側）<br>・TV会議を行い意見交流<br>・共同制作した絵の鑑賞（カナダ側） | 左右分けて描いた絵が、TV会議で見事に対比という形でまとまっていたことに感動する。相手もよく調べていたことに感動していた。 | 図工3 |

■学習目標と成果はどうでしょうか？（「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。）

（5：とても身についた　4：身についた　3：どちらともいえない　2：あまり身につかなかった　1：まったく関連がなかった）

| つけたい力・指導目標 | 重視 | 先生の手応え | そう感じた場面・理由 |
|---|---|---|---|
| コミュニケーション・スキル | | 5・4・③・2・1 | 自己紹介カードやTV会議では英語の文章を間違えずに書いたり話そうと緊張気味であった。 |
| 情報活用能力（収集・発信） | | 5・④・3・2・1 | カナダ、金沢の文化や相手の学校のホームページを調べまとめたこと。 |
| 人間関係をつくる（交流相手・学級内） | | 5・④・3・2・1 | 自己紹介カードを交換し互いの学校に掲示した。TV会議に相手が出たらその子の名前を呼んだ。 |
| 協同作業をする力（役割・段取り） | 3 | 5・④・3・2・1 | 実行委員を中心に絵の内容をまとめグループに割り当て、班長を中心に深めていった。 |
| 異文化の理解 | 4 | ⑤・4・3・2・1 | カナダの文化や生活、自然、に驚き相手校の金沢理解にさらに感動した。 |
| 自文化の理解・自分を見つめる | 5 | 5・④・3・2・1 | カナダを知ることで金沢の古い文化や伝統、自然の美しさを感じた。校庭の狭さや、プールがある幸せを感じた。 |
| 表現力 | 1 | 5・④・3・2・1 | ピカソのゲルニカとは反対の世界「平和」のイメージを思いの色や形に表現しようとしたこと。 |
| 学習を追究する意欲 | | 5・④・3・2・1 | カードや学校紹介プレゼン、TV会議を通して伝えたい相手が存在することで意欲が継続した。 |
| 作品を鑑賞する力 | 2 | ⑤・4・3・2・1 | 左右に分かれて分担し、色や形を対比して捉えることができた。太陽、昼と月、夜・古い城、獅子頭と新しい街、オリンピック。相手が描いた兼六園夜の雪吊りは美しかった。 |

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

| 成果 | 課題 |
|---|---|
| ・「何を描くのか」を話し合うことで相手を意識し、理解を深めることができた。<br>・国が違っても同じテーマで絵を描くことで協力できたことの喜びを感じることができた。 | ・「表し方」を相手ともっと話し合えたら、絵の作品としての面白さ、個性が出てくるのではないか。 |

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

| 担当教諭や子どもたちによる広報の機会 | 校内・保護者や地域の方からの反響 |
|---|---|
| 校内の便りで紹介した。 | 卒業式に広場に展示し、保護者の方に見せる機会を得た。 |

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

・いろいろお世話になり有り難うございました。